

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特性及び状態により大・小の部屋を分けたり、パーティションで空間を広げたり狭くしたりしている。</li> <li>・時間帯などを調整し、適切に利用してもらっている</li> </ul>
	②	職員の配置数は適切であるか	4	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児によって、メインスタッフの他にサブを配置することが出来ているが、場合によっては3人体制が望ましいことがある。</li> <li>・記録等の時間を考えると人員的に余裕がない。</li> <li>・メインで動けるスタッフが少ない</li> </ul>
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パーティションを使い空間を適切に使うことが出来ている。</li> <li>・絵カードなどを使い情報伝達の工夫をしている。</li> <li>・色付きマット、衝立などで、物理的構造化されている。</li> <li>・絵カードなどを使い、部屋や手洗いなどがわかるようになっている児に合わせて環境を整えている。</li> </ul>
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回、活動終了後、清掃、消毒を行っている。</li> <li>・活動に合わせて空間を整えている。</li> <li>・療育道具を子どもが手のとどかない高めの位置に棚を設置した</li> <li>・室内だけではなく駐車場からの周辺環境にも心を配っている。</li> </ul>
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員会議、カンファレス等を月1回以上行い、児童一人一人の変化を確認しながら振り返り、目標を確認している。</li> </ul>
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の意見を取り入れ、可能な限り反映させることが出来ているように思う。</li> <li>・毎年、年初めに評価表を配布し、すぐ改善できるものはすぐ改善を行っている。</li> </ul>
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年満足度調査の結果を、ホームページに掲載し事業所ニュースと共に保護者の方に配布している。</li> </ul>
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の事業所のアドバイスや専門家のアドバイスを受けているが、外部評価は費用が掛かるため行っていない。</li> <li>・今年度は実施指導を受け、改善すべき点を改善している。</li> </ul>

	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部専門職とのカンファレンスや、オンライン研修、三カ月ほどの集中研修を受けた。</li> <li>・外部の講演会や研修に参加している。</li> </ul>
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部専門職にも参加してもらいアセスメントを行い、保護者との相談時間を持ちながら作成している。</li> </ul>
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テンバー2, ポーテージなどを使っている。また、専門職の意見を聞きながらアセスメントを行っている。</li> </ul>
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「家族支援」、「災害時」「地域連携」「身体拘束」「相談支援」を盛り込みながら、個別の発達目標を2～3項目設定している。</li> </ul>
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の様子について記録を残し、定期的なカンファレンスで、一人一人の発達をおさえながら、毎回の療育計画時に確認しながら計画を立てている。</li> </ul>
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝会などで全体で確認している</li> </ul>
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラムの実施状況について、終了後に振り返りを行い、必要に応じてプログラムの変更を行っている。</li> </ul>
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成長発達に合わせて保護者と相談しながら、感染症対策を行ったうえで、個別、集団を組み合わせている。</li> </ul>
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日の朝、打ち合わせを行っている。</li> </ul>
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共有している</li> </ul>
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日、利用した児童全員分の記録を残している。</li> <li>・職員間で様々な見立てをし、改善につなげている。</li> </ul>
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モニタリング、支援計画の見直しは児童の成長と共にしている。</li> <li>・状況に大きな変化があった際には、必要時応じて見直しを行っている。</li> </ul>
		㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0

②②	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6	0	0	・医療機関や保健師と連携している。幼稚園、保育園等を訪問し、連携を深めている。
②③	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	0	6	0	・現在は該当者がいない。
②④	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	0	6	0	・現在は該当者がいない。
②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	0	0	・幼稚園や保育所訪問を行い情報を共有している。 ・6歳児は就学に向けて、小学校や特別支援学校、放課後等デイサービスの見学や説明会に参加する事を勧めている。 ・、保護者の了希望を聞いて、就学債への情報提供を行っている。
②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	0	0	・文書等で保護者を通して引継ぎを行っている。
②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	0	0	・専門機関の研修を受けている。
②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	3	1	・畑と緑地を持っているので、計画的ではないが、一緒に活動する機会もある。 ・地域と交流をする事により障がいについての理解や事業所について知ってもらえるいい機会になると感じているので今後検討していきたい。
②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	0	3	3	・療育中の開催が多く、今年度は難しかった。 ・今後参加していく ・コロナ禍だから難しい
③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	・保護者同伴の為、その都度話し合う事が出来ている。また、連絡帳を使い情報を共有している。
③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	5	0	1	・療育を見てもらうことが対応力の向上につながっていると思う。 ・ペアレントトレーニングを集団で行っていないが、ご家族の困り感に寄り添った支援を日常的に行っている。 ・進めていたがコロナなどあり難しい状況だったので今後行っていく。
③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	・変更時はプリントをもとに説明し同意のサインをいただいている。
③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6	0	0	・契約時に分かりやすくまとめた物をお渡ししている。 ・計画書にも記載してお話しし、同意のサインをいただいている。
③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	・連絡帳なども使用している。 ・保護者同伴なので適宜対応している。 ・療育の前後や、スタッフの体制が整っている時には、その場で対応している。

保護者への説明責任等	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	0	0	・コロナ禍なので、Zoomを使い開催した。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	・保護者同伴なので適宜対応している。 ・療育の前後や、スタッフの体制が整っている時には、その場で対応している。 ・必要に応じて体制を整えて相談支援を行っている。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	・必要な情報やイベントの思い出などをニュースペーパーとして各自に配布している。 ・必要な情報は、連絡帳に記載、掲示板利用、口頭など、複数のものでお知らせしている。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6	0	0	・個人情報使用同意書、写真掲示確認を行い取り扱いには注意している。 ・鍵付きロッカーに保管している。
	③⑨	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	・子どもには、視覚支援や構造化を行っている。 ・保護者には連絡帳を使っている。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2	1	・今年度は行っていない。 ・療育と言う観点から地域住民を招待する事は無いが、公園や散歩、畑作業の際に交流もある。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6	0	0	・毎月、確認や訓練を行っている。防災、緊急時対応、不審者対応、感染症対応マニュアルを作成している。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	・防災訓練は、初期消火を中心に行っている。 ・ほぼ毎月行っている。 ・同じ建物内で避難訓練を年2回実施している。 ・療育の中でスタッフの指示で動く経験や、防災カルタ、紙芝居等を使用し、子どもの防災意識を育てている。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6	0	0	・契約時に確認を行っている。 ・イベントやおやつなどの提供時に事前に確認している。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	6	0	0	・現在対象者なし。対象者がいた場合には医師の指示に基づいて対応していきたい。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	・ヒヤリハットがあった際には、報告を即座にあげ、対応を検討 ・再発防止に努めている。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	・技術の向上と面談などを行い、心の健康を保つように職場全体で務めている。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6	0	0	・契約時、保護者会のレジメ、個別支援計画の見直し時に、身体拘束についての項目を盛り込み保護者に説明を行い了解を得ている。 ・日常の療育時にも必要に応じて説明を行っている。

